

⑩白山神社の鳥居

(市指定重要文化財 上之保船山)

船山杉山集落を抜けた山側に大きな岩が露出しているところがあり、そこに白山神社があります。岩のすぐ下に小さい社があり、そこへ登る石段の参道入口に鳥居が建っています。石で造られていて、高さ205cm、幅210cmと小さく、島木がある明神鳥居です。「享保辛酉天 八月十八日」(1716年)と銘があり、江戸時代中期に建てられたことがわかります。

(主要地方道美濃加茂和良線から上之保船山方面へ約7km 上之保地域バス「上之保船山」下車、北へ徒歩15分)



関の文化財探訪

その6

関の「文化財」を紹介します。



照会先 文化財保護センター ☎46-2313

てんのう

⑪天王神社の鳥居

(市指定重要文化財 上之保船山)



船山追分にある天王神社の鳥居です。道路際にひっそりと建っています。島木がある明神鳥居で、石で造られています。高さ194cm、幅260cmと小型ですが、柱は太くがっしりした印象を受けます。「寛文拾三年丑 十一月二日」(1673年)と銘があり、江戸時代前期に建てられたことがわかります。

(主要地方道美濃加茂和良線から上之保船山方面へ約2km 上之保地域バス「横平」下車、東へ川沿いに徒歩15分)